

令和元年駒ヶ根市教育委員会 第7回定例会 会議録

1. 告示年月日 令和元年6月14日(金曜日)
2. 開催年月日 令和元年6月26日(水曜日)
3. 開催場所 駒ヶ根市役所 保健センター2階 大会議室
4. 開会時刻 午後2時
5. 閉会時刻 午後2時46分

6. 議題

○審議案件

議案第1号 駒ヶ根市勤労青少年ホーム・女性ふれあい館運営委員会の委嘱について

○協議事項

(1) 小中学校エアコンの導入に係る運用方針について

○報告事項

(1) 行事共催等承認申請の専決処分について

○その他

(1) 新ALTについて

(2) 上伊那市町村教育委員会連絡協議会総会並びに研修会について

7月2日(火) 午後1時～中川村文化センター

(3) 市教職員夏期研修会について

(4) 南部市町村教育委員会連絡協議会視察研修について

(5) 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会・研修会報告

7. 出席者

教育長 本多 俊夫

教育長職務代理人 下島 公平

委員 福澤 惣一

委員 唐澤 浩

委員 氣賀澤知保

○委員以外で会議に出席した者

北澤教育次長、北原子ども課長、小原学校教育係長、山本教育総務係長、

丸地文化係長、吉澤教育総務係

○傍聴者：0人(うち報道機関 0人)

8. 会議の顛末

1) 開会宣言 本多教育長（午後2時）

2) 教育長報告

○本多教育長 ただ今から第7回教育員回定例会を始めたいと思います。お願いします。

初めに教育長報告でございますが、「愁いつつ 丘にのぼれば 花いばら」ということで、何だかとても悲しい気持ちになって一人で丘に登っていくと、そこに白いきれいな野バラがあちこちに咲いていたと。人間も、落ち込んでいても思いがけない人や自然に出会うとほっとするようなものだなと思います。すばらしい出会いもそうだけれども、異質なものととの出会いを大事にしたいなあというふうに思います。

諸会合の報告でございますが、先日、代理さんと2人で行った飯島で行われた代議員会の報告を載せておきました。本年度の令和元年度の役員は、中川村の教育長代理の久保さんが会長になりました。総会が7月22日でございます。中身について今検討中でございますが、今から予定をしておいていただければと思います。また、視察研修が10月4日ということであります。日程だけ承知しておいていただければと思います。

6月19日付けの信毎の教育欄で、富田富士也さんが毎週書いている「コンパス」という記事なんですけれども、団塊世代の方たちが悩んでいるということで相談に来ただけけれども、家庭を妻任せにしたツケが回ってきたということでございます。今は共働きが中心だけれども、両親が仕事を能率よくこなす家庭だけが浮かばれるような働き方改革になっていないか、子育て環境を危惧するということを言っておりました。失敗といいますか、家庭を妻任せにして、子どもに、都合のよいときだけおやじ面をしたときにしっぺ返しを食った親が「親になることは簡単だ、でも親であることは難しかった」そんなふう言っております。息子もとんでもない人間を父にしたものだど謝り、手を握りましたと、この後、涙で和解したようですけど、これすら気付かぬ親が、今かたくなな親がおります。そういうところには悲劇が待っているだけなんですけれども、こうやって気が付くだけでもいいかなあと。昔はなあというのはいもう通用しないぞと言われてかなりたつんですけれども、不易流行ですので、いいものはいいんですが、改めるべきは改めていくことが大事だなあとと思います。

次のページでありますけど、東伊那公民館で敬老会がありました。とてもほのぼのとした、子どもはよく見ているなあということで、そこに書いておきました。

その下なんですけど、信毎に載っていた、サッカー山雅の選手のインタビューです。先々週仙台に負けたんですけど、そのときのコメントで、僕たちは監督に言われたことは何とかできるようになったと、でも、それ以外のことにいくわすと乗り越えられないのが課題だ、と言ったんですけど、これは、教育も日本も、まさにこういう状況ではないかなあと思いました。よく「でもしか」って私たちの時代のころは言いましたが、言われたことは何「でも」しますが、それ「しか」しませんという、これが「新でもしか」と言うんだそうです。あれから40年たちましたが、いまだにそうで、これだと受け身で、駒ヶ根の子どもたちに望んでいる「内から育つ」のは、とんでもない、はるか先だと思えますけど、プロの選手でもこうだという、やはり教え方とか、そういうところを浸透させていかないといけないのではないかなと思いました。また、選手が受け身だけにいるというのもだめなんだなということを改めて思いました。

最後は、山田ルイ 53 世さん、「ルネッサンス」と言ってワイングラスをカチンとやる漫才コ

ンビの人なのですが、あの人も引きこもりだったようで、結構参考になることが書いてありました。

学校へ行かないと言ったら親父さんに暴力でドロップキックまでされたそうですけど、「暴力は逆効果で『もういいや』と心の糸が切れてしまいました」とか、「引きこもりの子を持つ親は、うまく対処できずに罪悪感を抱くことが多い、でも子どもにかかりきりになるより趣味でも見つけて明るく過ごす方が家庭の雰囲気良くなる」と、「子どものために人生を犠牲にする必要はありません」と書いてありまして、実体験からくる身につまされる言葉だなというふうに思いました。あとはお読みいただければと思います。

協議案件は割合少ないですが、中身は結構濃いお話がございますので、どうぞ皆さん、よろしくお願いいたします。

3) 事業報告及び事業計画

○北澤教育次長から、事業報告及び事業計画資料について説明がされた。

〈質疑・意見等なし〉

4) 審議案件

(1) 駒ヶ根市勤労青少年ホーム・女性ふれあい館運営委員の委嘱について

○丸地文化係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

こちらの委員会は駒ヶ根市の附属機関となっております。勤労青少年ホーム・女性ふれあい館の運営に関して市長の諮問に応ずる委員会になります。こちらにある10名の方をお願いしたいと思います。一番右に丸のある方は、17期より継続でお願いをする方となっております。

○本多教育長が諮り承認。

5) 協議事項

(1) 小中学校エアコンの導入に係る運用指針について

○山本教育総務係長から説明がされた。

〈説明の要旨〉

各小中学校、予定どおり6月末までにエアコンを普通教室と特別教室に整備して、来週、7月からいよいよ使えるようになります。それに当たって教育委員会の方で運用の指針、ガイドラインを作成しましたので、確認をお願いします。

まず、「駒ヶ根市立小・中学校エアコン運用(案)」ということで、写真を載せてあります。これは赤穂小学校の普通教室の写真ですが、各教室1台ずつ設置しております。

1ページに「はじめに」ということで「本指針について」と、運用のガイドライン、目的について書いてあります。エアコンを使うに当たって、教育環境のよりよい充実と、その反対にエアコンを使うことで地球環境に影響を与えるということで、それぞれそういった面も考えてほしいということを書いてあります。

次に、2ページ「2 エアコンの稼働期間等」ですが、それぞれ1～4の項目を原則として稼働期間を指定します。(1) 標準稼働期間ですが、梅雨入り宣言時から9月までの期間を基本と、

(2) 使用の目安ですが、教室内の気温が28℃以上の暑さが継続すると見込まれるときに使用すると、それから、エアコンの使用時の設定温度ですが、余り下げ過ぎると子どもたちの体調の面で注意ということで28℃としております。それから、(3) 標準稼働時ですが、教室内では授業時間内、ただし、5分10分の短い休み時間でも継続して運転をすることと、それから、お昼休みとか昼食の時間ですが、弾力的に対応していただきたいと思います。(4) 夏季休業期間中等の使用ですが、必要最小限で適宜稼働していただきたいということを書いてあります。

「3 エアコンを使用する際の注意」ですが、(1) 児童・生徒の体調管理に気を配りながら使用していただきたいということが書いてあります。(2) 換気ですが、定期的に窓を開けるなどして換気を行っていただきたいと。特に掃除の時間中ですが、ほこりが舞ってフィルター等に入り込むことがあり、故障の原因になりますので、換気等を行って使用してほしいということです。

「4 エアコンの操作について」ですが、(1) 運転開始から使用終了時まで先生が管理を行って使用すること、(2) 稼働終了の確認ということで、エアコンの切り忘れがないよう管理を行ってほしいということを書いてあります。

「5 エアコンの効果的な利用」ですが、(1) 窓側のカーテン類の活用ということで、扉や窓を閉め、カーテン等を使って直射日光や外気熱を遮断して、効果的に教室を冷やしていただきたいと。それから、1階の教室では遮光に効果のある緑のカーテン等の取り組みをお願いしますと。

(2) 扇風機の活用ということで、各教室とも扇風機がありますので、扇風機も利用して効果的な利用をお願いしますと書いてあります。

「6 エアコンの日常管理について」ですが、故障の原因となりますので、稼働期間の始めと終わりに先生の指導のもと室内機のフィルターを掃除していただきたいと思います。

「7 節電と省エネルギーの取り組み」ということで、(1) 節電の取り組みですが、一度にエアコンを全教室で稼働しますと、電気のデマンド値が上がり電気料が上がってしまいますので、各学校の教室、フロアごととか棟ごと5分~10分程度時間差を設けてずらして起動すると電気料が抑えられるということが書いてあります。(2) 省エネルギーの取り組みですが、エアコンはもちろんですが、照明の小まめな消灯等、学校において省エネルギーに努めていただきたいと書いてあります。

「8 その他」ですが、今回のエアコンは、冷房はもちろん、暖房も使えるような機能となっておりますが、冬については今までどおりストーブで対応していただきたいということが書いてあります。以上です。

〈質疑・意見等の概要〉

○本多教育長 3ページのエアコンの操作だけど、「エアコンの運転の開始、終了とも、必ず教職員が操作を行ってください。」は、小学校はなるほどなあと思うんですけど、中学生ぐらいになったらできるんじゃないかなあと思うけれど。

○北原子ども課長 学校の中でも時差を設けるときに聞いていただく必要があると思うので、先生たちの中で意識の共有、それから方法の共有をとっていただく必要があるのではないかと考えています。

○福澤委員 暖房は生徒がつけているんですか。

○北原子ども課長 生徒がつけていると思います。ただ、エアコンは一度に負荷がかかるとデマンドが上がってしまうので、ピークをずらしたいということが…

- 福澤委員 立ち上がりがうんと負荷がかかるということですか。
- 山本教育総務係長 ええ。赤穂南小学校では教頭先生が、稼働の時間割り振り、終わり時間まで5分刻みのタイムスケジュールを自分で作ってくれてあって…
- 福澤委員 そういうやり方しかないよね。
- 山本教育総務係長 はい。
- 北澤教育次長 それは先生がやるんですか、担任の先生が。
- 山本教育総務係長 そうですね。スイッチは壁付けじゃなくてリモコンタイプなので、先生が、机かどこかの引き出しへしまっておいていただいて……
- 福澤委員 朝はいいと思うんだよな。一番暑いときが一番回るから、電気料がかかると思う。やってみないとわからないね。
- 北澤教育次長 7月3日に校長会があり、これと同じものを出すので確認したいと思います。

6) 報告事項

(1) 行事共催等承認申請の専決処分について

- 吉澤学校総務係 それでは、6ページをお願いします。今回は共催が2件、後援が16件、計18件です。後援につきましては、昨年度も後援が出ていたものになります。共催も、ふれあい広場は毎年ですけれども、駒ヶ根高原音楽祭が昨年は後援で出てきていたものの、今年は共催で出されております。いずれも専決にて承認をさせていただきました。以上、報告させていただきます。
(質疑・意見等なし)

7) その他

(1) 新ALTについて

- 小原学校教育係長 現在 ALT につきましては男性1人女性1人ということで2人いるんですが、そのうちの女性のレベッカさんが7月28日をもって帰国されます。アメリカから来ていた方で、赤穂中学校、赤穂南小学校に配置していたんですが、この方が帰られるということで、新しく来るのがナターシャ・ゲレロさんです。この方については、21歳で、ことし大学を卒業してそのまま来るということで、若い方ではありますが研修を積んでいらっしゃるので大丈夫という確認はとってあります。ロサンゼルスと聞いていますが、そちらから来るということです。7月30日に駒ヶ根に来る予定で、8月5日以降、学校と打ち合わせをしまして、授業への入り方などを確認しながら夏休み明けから授業に入れるようにしていきたいと思っておりますので、ご承知おきいただきたく、よろしく申し上げます。

(2) 上伊那市町村教育委員会連絡協議会総会並びに研修会について

- 吉澤教育総務係 7月2日、中川村文化センターで行われます。総会が午後1時からありまして、その後バスに乗って研修会、授業参観が中川西小学校、それからふるさと教育ということで陣馬形山に登ります。それから情報交換会となっております。
当日は、車を用意してありますので、市役所の方へ集合していただいて1台で行っていただきます。午後0時半～0時50分が受け付けになっておりますので、午後0時15分ころまでに

来ていただければと思います。よろしくお願いします。

(3) 市教職員夏期研修会

- 小原学校教育係長 毎年夏休みを利用して、駒ヶ根市内の全教職員の皆様が研修をするということで行っておるものでございまして、今年は7月29日の月曜日、アイパルにおいて行います。研修内容は駒ヶ根市の歴史についてということで、講師は前教育長さんの小木曾伸一先生にお願いできることになりました。時間は、午後2時25分から4時までということで講演、質疑応答となります。

この事業は持ち回りでやっております、今年は赤穂小学校の当番でございまして。昨年は東中学校が当番で読み書きについて研修を受けたということで、毎年テーマを絞りまして研修を受けておりますが、今年度からは2～3年、小木曾先生にお願いできればなあということで校長先生と話をしたところです。駒ヶ根市の中のことをゆっくり学ぼうということで計画をしておるところでございまして。

(4) 南部市町村教育委員会連絡協議会視察研修

- 吉澤教育総務係 先ほど教育長から話があったとおりですけれども、10月4日に予定をされているということで、今年は飯島町が当番ということです。
- 本多教育長 行き先は今検討中ということで、当初、静岡方面というようなことが出ておりましたけれども、もうちょっと範囲を広げるというようなことを言っておりました。子どもたちがお世話になるような施設等々は、ああ知らなかったということではなくて、早目早目にそういう情報収集も兼ねて、そんなような対象も過去にもしているの、そういうところに立ち戻るべきではないかというようなことも出ました。そんな形で日帰りできるようなところを考えていただいているようであります。ご承知だけしていただいて、10月4日だけ空けておいていただければと思いますが、よろしくお願いします。

(5) 関東甲信静市町村教育委員会連合会総会・研修会報告

- 下島教育長職務代理者 5月31日に関東甲信越静市町村教育委員会連合会の総会、研修会がありました。会場は、今年は山梨県が当番で、北杜市で行われました。当然、総会でありますので、事業報告、決算報告等々ありましたが、特に記念講演の報告をさせていただきます。演題は「人生100年時代を見据えた教育の在り方」ということで、講師は、北杜市に金田一春彦記念図書館というのがあるので、その名誉館長の金田一真澄氏でありました。名誉館長のほかには長野大学の初代学長だそうであります。お父さんが大変有名な方でありまして、真澄さんは長男のようではありますが、二男は大分テレビへ出ていて、二男のほうが有名だよ、なんて自分でも言うておりました。

「永遠に生きるかのように学べ。あす死ぬかのように生きよ」この言葉に非常に私は感銘を受けまして、インドのガンジーさんの言葉、考え方のようではありますが、このことに対して説明はなかったわけではありますが、記念講演の資料に載っております、ああ、いい言葉だし、学ばなければいかんことだなあと、こんなように強く感じたところでもあります。

講演の中では大学の役割とか教員の役割についてお話がありましたが、やっぱり生き抜く力

を与えるとか言うならば、学生の心に火をつけることが教員の役割だと、こんなようなお話もありました。

今、全国に大学というのは800校ほどあるそうです。長野大学も地方であります。地方の公立大学は、グローバル社会を生き抜くという使命があるということです。長野大学は、1年時は全寮制で、さらには、学生全員が1度は海外へ出るそうです。下段にあります「教育へのヒント」ということで、「学力とともに人間としての力を」ということで、長野大学のことをいっておるんでしょうけれども、「全寮制による共同生活やボランティア活動が人間を磨く」と、こういうことを一番手に挙げてありました。あとは、またご覧をいただきたいと思います。

ここには書いてありませんが、この総会、研修会に出て、せっかくの機会であるということ、見学・研修もしたんですが、北杜市に海岸寺というお寺がありまして、本当にひなびたお寺であります。立派なお寺でした。行ったら、観光寺ではないと、静かに見るなら見ていってこれという看板がありました。何でそこへ行ったかという、守屋貞治、石仏で有名な、守屋貞治さんが生涯に350体ほど石仏を掘ったそうで、当然、駒ヶ根市にも何かあるわけありますけれども、その海岸寺だけで100基、ちょうど100基あるそうです。守屋貞治が弟子を2人連れて9年間、そのお寺で石仏を掘って、守屋さんの350体のうち100体がそこにあるということ、非常に見るに値すると。しかも、そのお寺の住職が非常に素晴らしい人で、相当年配の方であります。説明をしてくれて、お茶を入れてくれて、一口ようかんまで出して、いや、これはちょっとお布施を出していかなければいかんと言ったら、絶対受け取らんと、私どもは観光寺ではないので、静かに見ていってこれればありがたいということでありまして、その姿勢、雰囲気とか、素晴らしいなあと思って、また個人的にゆっくり行ってみたいなあという気がしましたので、ご紹介をさせていただきます。以上です。

○本多教育長 この和尚の、ここを参拝した人は全員死ぬという…

○下島教育長職務代理者 そうそう。

○本多教育長 冷静に考えたら誰でも死ぬんだよね。

○下島教育長職務代理者 この寺へ参拝に来た人は全員死ぬよと言って、そしたら最後に、そりゃあ江戸時代に来た人はもう死んでおるなんて言って、ユーモアのたっぷりある人です。

○本多教育長 ありがとうございます。こんなふうに研修の報告を出していただいて、非常にありがたいです。ここは何で海岸寺というんですかね。

○下島教育長職務代理者 そこはちょっと聞かなくてよかったけど。建物は古びておるけど、素晴らしい、彫刻から何から、1回見るに値します。そんなに手は入っておらんけど、もう境内にヤマユリが至る所に生えておったりしました。

守屋貞治は、坂東三十三カ所とか西国三十三カ所とか秩父三十四カ所、33の33の34の寺を回る、それを足すとちょうど100になるんです。9年間、3人で掘ったということです。

○本多教育長 長野県というより上伊那、また駒ヶ根にも守屋貞治の仏像やなんかもいっぱいありますし、この近くだと小町谷にもありますが、縁もゆかりもある人のお話で、話を聞いただけで行ってみたいなくなってしまう。そんな気になってきます。

○下島教育長職務代理者 ちょうどこれからヤマユリが咲く時期になっていいかもしれないね。

8) 閉会宣言 本多教育長 (午後2時46分)